

記事校正分析：AIの出典リンクのクリック率（CTR）について

記事URL

<https://aiotaisaku.com/aio/aictr/>

記事タイトル

AIの出典リンクのクリック率（CTR）はどれくらい？ AI時代のクリック率を徹底調査

これまでに確認した内容

導入部分

- AIの回答画面（チャット画面）を見た人が、果たして出典リンクをクリックするだろうか、と思ったことはないでしょうか。
- 従来の検索結果のページ（SERPs: Search Engine Result Pages）と比べると、AIの回答に表示された出典リンクはとても控えめ。
- 何より、AIがユーザーが知りたい内容をまとめてくれています。
- どれくらいクリックされてるんだろう？
- そう思って、今回はAIの回答画面にある出典リンクのクリック率をできるだけ調べてみました。

記事構成（目次）

1. AIに聞いたAIクリック率
 - ChatGPT「出典リンクのクリック率は5～15%」
 - Gemini「クリックは少なくなる傾向」

- Claude 「従来と比較して低下」
- Perplexity
- その他

2. 海外サイトに見るAIクリック率の実態

- AI要約表示でCTRが4%から1%未満へ
- AI要約の導入でクリック率が約34.5%低下
- AI要約があるキーワードではクリック率が15.49%低下
- ChatGPT/Geminiからの流入が増えたブランド
- ChatGPTではGoogleより2.3倍多く外部リンクをクリック

3. AIOの主戦場はChatGPT

発見した問題点・改善点

誤字・脱字・不自然な表現

(これから詳細に確認していく)

改善提案

(これから詳細に確認していく)

発見した問題点・改善点

1. 誤字・脱字・不自然な表現

重大な問題

1. 「それ程高くはないとされていること」 → 「それほど高くはないとされていること」
 - 「それ程」は「それほど」と平仮名で書くのが一般的

2. 「推定と断った上で、下のような回答を出してきました」 → 「推定と断った上で、下のよう
な回答を出してきました」
 - 「下のような」は「下のような」の誤字
3. 「なお、ChatGPTは別のサービスの推定クリック率も勝手に出してくれました（※Bing
ChatはCopilotの旧名です）」
 - この文は問題ありませんが、表現がやや口語的

軽微な問題

1. 「どれくらいクリックされてるんだろう？」
 - 「されてる」は「されている」とした方が丁寧
2. 「私自身、出典リンクをクリックすることはあまり無かったので、そう思ったのかもしれ
ません。」
 - 「無かった」は「なかった」と平仮名で書くのが一般的

2. 改善提案（内容・構成面）

文章の流れ・構成

1. 導入部分の改善

- 現在：「AIの回答画面（チャット画面）を見た人が、果たして出典リンクをクリックする
だろうか、と思ったことはないでしょうか。」
- 提案：もう少し具体的な状況設定があると読者の関心を引きやすい

2. データの信頼性について

- AIに聞いた結果と実際の調査データを明確に区別する必要がある
- 「ChatGPTによると」「実際の調査では」などの区別を明確にする

3. 表の見やすさ

- サービス比較表は良いが、データソースの明記があるとより信頼性が高まる

専門用語の説明

1. CTR (Click-Through Rate)

- 初出時に略語の説明があるが、記事全体を通してもう少し丁寧な説明があると良い

2. SERPs

- 略語の説明はあるが、一般読者にはもう少し詳しい説明があると親切

文体の統一

1. 敬語の使い方

- 全体的に丁寧語で統一されているが、一部口語的な表現が混在している
- 「～してくれました」「～出してくれました」などの表現を統一する

2. 数字の表記

- パーセンテージの表記が統一されている（良い点）
- 数字の全角・半角も統一されている（良い点）

3. 内容面での改善提案

情報の整理

1. 情報源の明確化

- AIからの回答と実際の調査データの区別をより明確にする
- 各データの出典を明記する

2. 結論の強化

- 記事の最後に、調査結果から得られる示唆をまとめる
- AIO対策への具体的なアドバイスがあるとより価値が高まる

読みやすさの向上

1. 段落の構成

- 一部の段落が長いため、適切に分割すると読みやすくなる

2. 見出しの工夫

- 現在の見出しは適切だが、より具体的な数値を含めると興味を引きやすい
- 例: 「ChatGPT: 出典リンクのクリック率は5~15%」

4. 全体的な評価

良い点

- 調査内容が具体的で実用的
- 複数のAIサービスを比較している点が良い
- 海外の調査データも含めて包括的
- 表やデータの整理が適切

改善の余地がある点

- 誤字脱字の修正が必要
- 情報源の信頼性についてより明確な説明が必要
- 文体の統一をより徹底する
- 結論部分の強化